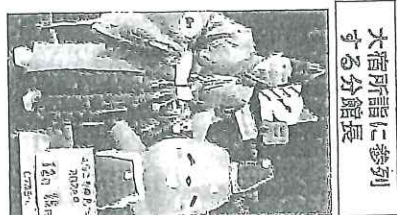


西部公民館 学園大和分館「新聞」?

季節の話

—春日若宮おん祭—

春日大社、若宮社の祭礼として、毎年12月17日を中心に数日に渡って行われる祭礼です。
おん祭りは、1136年に関白—藤原忠道—によって始められたと伝来されている。
870有余年にわたり何回もの延期や中止を経て開催されている
おん祭で奉納される猿楽(能)や雅楽、神楽や舞楽などの芸能は中世以前の芸能の継承・保存に大きな役割を果たしているそうです。



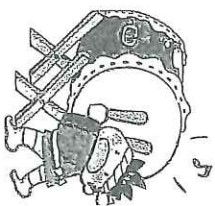
大所蔵に参列する分館長

利用団体の紹介

—太鼓の会「ばんび」

活動日 木曜日 場所 1F 大集会室

和太鼓歴35年の〈みっちちゃん〉こと、代表の船越道程が立ち上げました。
全国に昔から伝わる和太鼓の曲を中心に、3歳〜83歳まで、幅広いメンバーがレッスンを楽しんでいます。
「和太鼓って、めっちゃくちや気持ちいいんです!」
音がお腹の底から響いてワクワクするし、思いっきり叩いても破れないし、怒らない!!
みんなと一緒に演奏すると大迫力!!
興味のある方 是非 お越しください



趣味の紹介

—金継— (きんつぎ)

金継ぎとは、割れたり欠けたりした陶磁器を修復し、継ぎ目に金などを施して修理する日本独自の技法です。
壊れた器を漆で修理します。漆を使いますので、カブレないよう細心の注意を払いながら、欠けた器を直します。
昔の人は、漆の接着力を知っていたのです。
現在、金の粉は1g 2万円以上しますので、安い陶磁器を金継するわけにはいきません。
相当高価なものが壊れた時、金の出番です。
安い陶磁器を修復する時は、真鍮粉で胡麻化することが出来ます。
また、漆を使う以外に金属パテを使うなどの方法があります。



これ知っておきましょう

—防災放送—

(ぼうさいほうそう)

奈良市では、市内に防災スピーカーを設置し、気象情報や避難情報などを伝達しています。防災スピーカーは、災害発生時、市内各所に設置した(スピーカー)により、災害情報や避難情報などを一斉伝達するものです。全国瞬時警報システム(「アラート」)情報の伝達も可能です。



奈良市防災スピーカー確認ダイヤル
0120-090-163 直近の放送内容
が自動音声で聴くことができます。

学園大和分館では皆様のご利用をおまわしております